

搬送者のうち軽症者の割合は約4割 本当に必要な人へ一刻も早く救急車を「救急相談センター（#7119）」対象エリアが拡大されます

近年、新型コロナウイルス感染症の感染拡大、高齢の傷病者の増加により、救急車による救急搬送件数が増加しており、県内は毎年約12万人の方が「119番」の通報によって医療機関などへ搬送されています。しかしながら、入院による治療を必要としない軽症者の割合は、そのうちの4割を占めており、救急搬送困難件数（4回以上受け入れる医療機関が決まらず救急隊が現場に滞在する時間が30分以上となるもの）も大幅に増加傾向にあります。

こうした中、救急車を呼ぶかどうかの判断に迷ったときに、無料で看護師等に電話で相談できる「救急相談センター（#7119）」の対象エリアが、4月1日から備後地域に拡大されます。本当に必要な人のところへ、いち早く救急隊が駆けつけるために、県民の皆様のご協力が必要です。救急車の適正利用や、適切な医療機関受診の広がりにご協力をお願いいたします。

- 利用可能エリア（庄原市・大崎上島町を除く県内21市町）
 広島市、呉市、竹原市、大竹市、東広島市、廿日市市、安芸高田市、江田島市、三次市、府中町、海田町、熊野町、坂町、安芸太田町、北広島町
 （令和6年4月1日～）
 福山市、三原市、尾道市、府中市、世羅町、神石高原町



- 相談料
 24時間365日 無料（別途通話料はかかります。）
- 相談内容
 - ・「救急車を呼ぶべきか」、「今すぐ病院に行った方がよいか」といった救急電話相談
 - ・「どこの病院に行ったらいいか」といった医療機関案内 など

■救急車を取り巻く現状

| 【県内の救急出動の状況】 | | | | 単位：件 |
|--------------|---------|---------|---------------|------|
| | R2年 | R3年 | R4年 | |
| 救急出動件数 | 121,365 | 128,982 | 148,519（過去最高） | |
| 救急搬送困難件数 | 3,125 | 3,990 | 7,319（過去最高） | |

| 【広島市消防局の出動状況】 | | | | 単位：件 |
|---------------|--------|--------|--------------|------|
| | R2年 | R3年 | R4年 | |
| 救急出動件数 | 55,383 | 59,359 | 69,686（過去最高） | |
| 救急搬送困難件数 | 1,357 | 1,780 | 3,437（過去最高） | |

| 【福山地区消防組合消防局の出動状況】 | | | | 単位：件 |
|--------------------|--------|--------|--------------|------|
| | R2年 | R3年 | R4年 | |
| 救急出動件数 | 20,696 | 21,401 | 24,371（過去最高） | |
| 救急搬送困難件数 | 380 | 579 | 1,141（過去最高） | |

■救急相談センター（#7119）のイメージ図

